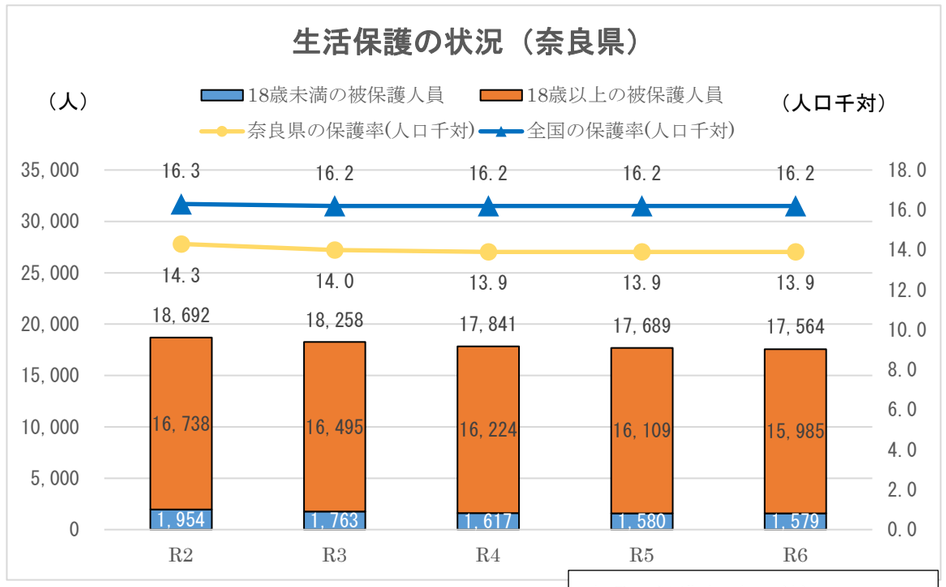
経済的困難を抱える子どもの現状について

資料１

計画の支援対象は、経済的困難等を抱える子どもとして、生活保護、就学援助等生活困窮世帯の子ども、ひとり親家庭で経済的困難等を抱える子ども及び社会的養護の子どもを対象としている。
それぞれの状況を示す数値については下記のとおり。

１．生活保護、就学援助等を受ける生活困窮世帯の子どもの状況

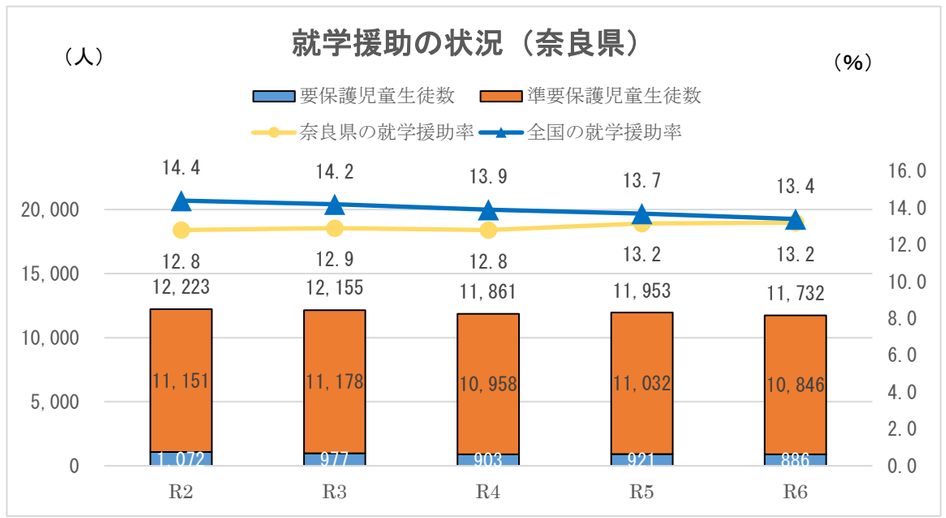


本県の保護率（R7 値）は 13.8‰

被保護者調査（厚生労働省）

※保護率は、１か月平均の被保護人員を推計人口（10 月１日現在）で除した値

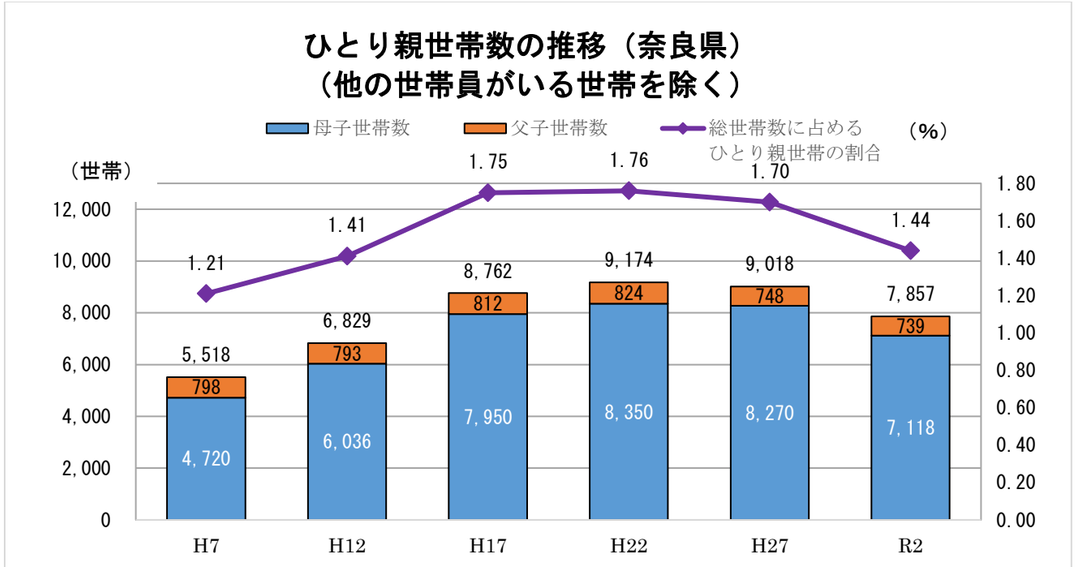
・奈良県の生活保護の被保護人員、保護率共に横ばい傾向



初等中等教育局修学支援・教材課調べ（文部科学省）

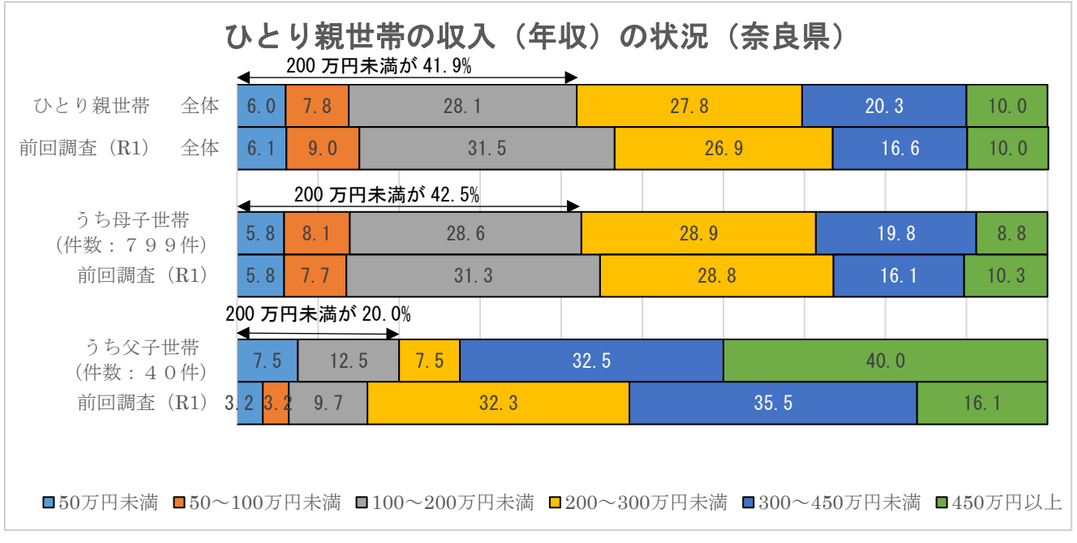
・奈良県の要保護及び準要保護児童数はやや減少傾向、就学援助率は横ばい傾向

２．ひとり親世帯の状況（前年度と同じ資料）



国勢調査（総務省）

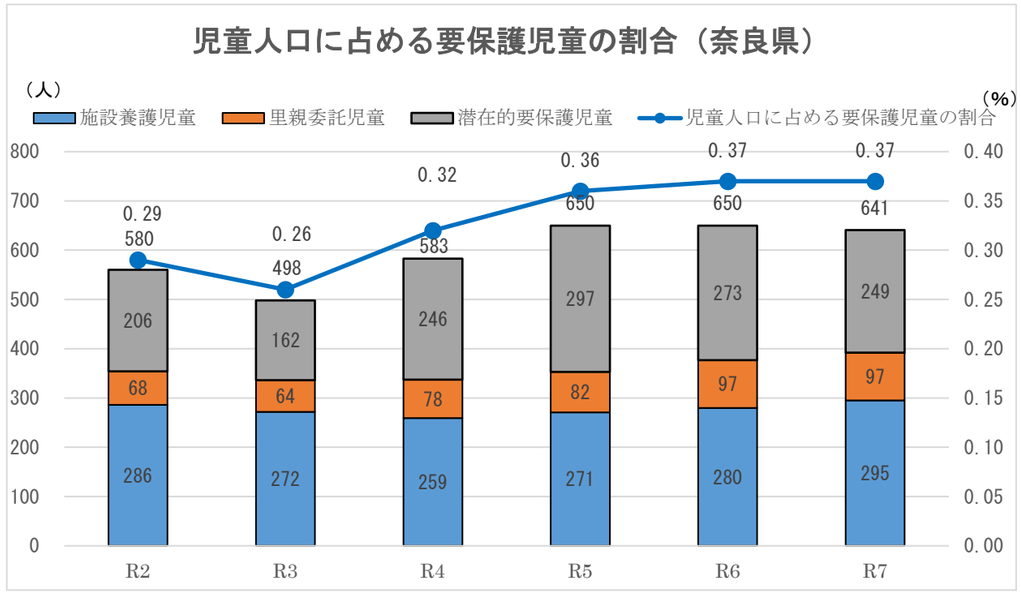
・直近値において、ひとり親世帯数及び割合が大きく減少



令和７年度奈良県こどもの生活に関する実態調査（奈良県こども家庭課）
※「ひとり親世帯　全体」には寡婦世帯を含む

・ひとり親世帯のうち、年収 200 万円未満の世帯が約４割を占めている

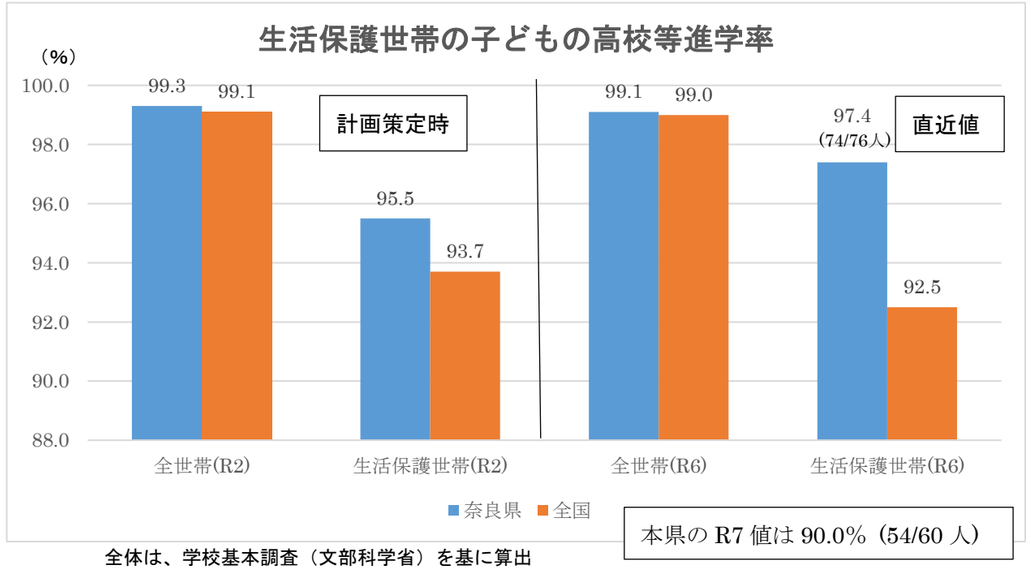
３．社会的養護の子どもの状況



児童人口：推計人口調査（奈良県統計分析課）
その他：奈良県こども家庭課調べ
※施設、里親措置児童数は各月初日在籍児童の年度平均
※潜在的要保護児童数は一時保護の後、帰宅及びその他の児童数

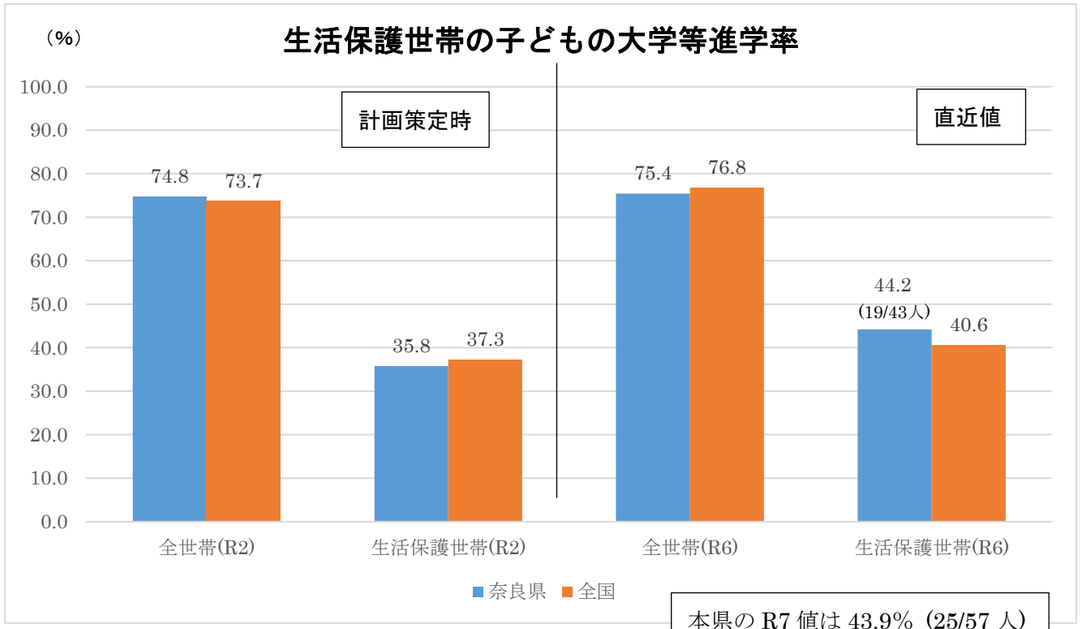
・奈良県の児童人口に占める要保護児童の割合は緩やかに増加傾向にある

４．高校・大学等の進学率の状況（前年度と同じ資料）



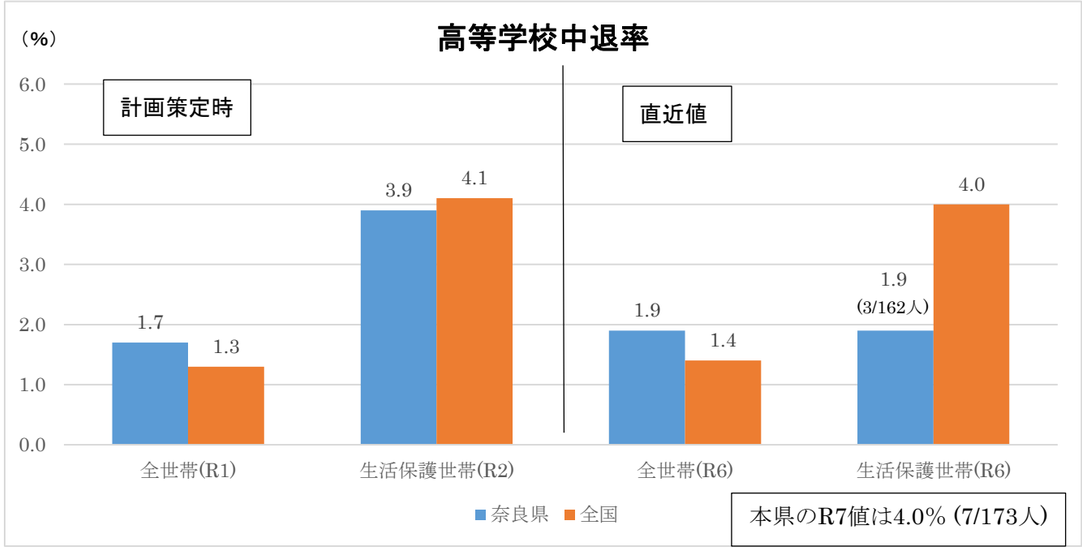
全体は、学校基本調査（文部科学省）を基に算出
生活保護世帯は、厚生労働省社会・援護局保護課調べ
※各年４月１日時点

・生活保護世帯において、全国値は減少しているが、奈良県は改善している



全体は、学校基本調査（文部科学省）を基に算出
生活保護世帯は、厚生労働省社会・援護局保護課調べ
※各年４月１日時点

・生活保護世帯において、全国値・奈良県共に改善している



全世帯は、児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査（文部科学省）
生活保護世帯は、厚生労働省社会・援護局保護課調べ
※各年４月１日時点

・生活保護世帯において、全国値は横ばいだが、奈良県は大きく改善している